

スタディ・メイト通信

令和6年3月
富山県教育委員会
県立学校課

県立学校課長 番留 幸雄

昨年3月に文部科学省より「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援に係る方策について」が示され、その中では、障害のある子供と障害のない子供が可能な限り同じ場で共に学ぶための環境整備など、よりインクルーシブな社会の実現に向けて取組みの推進が求められています。通常の学級で特別な教育的支援が必要な子供たちを支援する特別支援教育支援員（スタディ・メイト）がこれまで以上に必要であるとされています。

本県でも、障害のある子供と障害のない子供が共に地域の学校で学び合えるようになることを目指し、インクルーシブ教育システムの構築を推進しています。通常の学級において、特別な教育的支援を必要とする子供たちがもてる力を安心して発揮し、生きる力を身に付けていくためには、今まで以上に、スタディ・メイトの果たす役割は重要になってくると思われれます。

そのような中、今年度は、新たに29名の方がスタディ・メイト養成講座を修了されました。本講座がスタートした平成18年度以降、934名の方々に受講していただき、今年度は小中学校等で501名の方がスタディ・メイトとして活躍しておられます。



すべての子供たちが能力を十分に発揮して、自立し社会参加することを目指し、幼稚園、小学校、中学校、高校、成人期と切れ目ない支援の一環として、さらにはインクルーシブな社会の形成の一端を担って、目の前の子供たちの成長に携わっていただいている皆様に感謝するとともに、より一層ご活躍いただけるよう、県教育委員会として今後も養成講座や研修会の充実に努めてまいります。



今年度のスタディ・メイト養成講座について

5月18日(木)の開講式から、8月28日(月)の修了式まで、全7回にわたり開催しました。

第1回 開講式・講義「子ども支援の第一歩 ～臨床心理士と考える子どものこと～」
講師：臨床心理士・公認心理師 深澤大地先生 (5月18日)

全ての子供に効果的な手法として注目されている「ティーチャーズ・トレーニング」を学びました。step1「心ではなく行動を見る」step2「肯定的な注目を与える」step3「してほしくない行動への工夫」について具体的な事例から取組のポイントを知ることができ、早速、担当している子供や我が子に実行してみようとする声が多く聞かれました。

第2回 講義「スタディ・メイトの役割」・グループワーク (6月1日) オンライン

前半は、「スタディ・メイトの役割」についての講義、後半は、「こんなときどうする?」と題して、いくつかの場面を想定し、子供の行動のもつ意味と支援についてグループに分かれて、話し合いました。

こんなときどうする?②

Bさんは、板書を写すのにとても時間がかかります。時間内に書き終わらず、途中でやめてしまうことも多いです。せっかくなので書いたノートも乱雑で、何が書いてあるのか分かりません。



県内4地域の特別支援学校を会場に、施設見学や授業参観、発達障害の疑似体験、事例検討など、実践的な研修を行いました。

にいかわ総合支援学校

疑似体験や授業参観では子供の気持ちを想像し実践できる支援を見つけ、座談会では日々の悩み等について意見を出し合う中で、「明るい気持ちで教室にいて、子供の良いところをもっとほめたい」と感想が聞かれました。



しらとり支援学校

障害の疑似体験、効果的な伝え方・ほめ方、授業に参加し児童生徒の支援を体験する研修などを行いました。参加者から「子供たちの成功経験を増やせるように声を掛け、サポートしていきたい。」などの声が聞かれました。



とнами総合支援学校

聞く、読む、書く等の困難さに関する疑似体験や授業参観等を通して、環境設定や視覚的な支援、個に応じた具体的な支援について学びました。「個々が主体的に取り組めるように課題提示の仕方やほめ方を工夫していきたい」などの感想が聞かれました。



高岡支援学校

発達障害の疑似体験やグループワーク、授業参観等を行い、児童生徒の支援の仕方について学びました。研修後、「子供の気持ちに寄り添った支援をしたい」「先生方の分かりやすい言葉掛けが参考になった」などの感想が聞かれました。



第5回 講義「小学校での支援の実際」・グループワーク (7月28日) オンライン

講師：射水市立小杉小学校教諭 近藤隆司先生

学校教育で働く一員として知っておきたいインクルーシブ教育システムの構築について学んだあと、スタディ・メイトが支援している画像等を見たり、担任の視点からスタディ・メイトに支援を受けたい場面について教えてもらったりして、特別な支援が必要な子供たちに関わるときに大切にすること等を学びました。



第6回 講義「学校の実情と特別支援教育の今」・グループワーク (8月10日) オンライン

講師：入善町立上青小学校長 上田和則先生

全ての子供たちの可能性を引き出す「令和の日本型学校教育」を窓口に、学校教育で大切にしていることを具体的なエピソードを通して学んだあと、効果的な支援のために必要なことや、スタディ・メイト経験者の多くが難しいと話していた学級担任との連携等について教えてもらいました。「子供の安全基地となって、子供の成長を見守る」という内容が印象的でした。

講師：富山大学教育学部准教授の和田充紀先生

特別支援教育の概要と障害理解と特性に応じた支援の在り方について、多くの疑似体験により発達障害の特性をより理解できたり、「行動をほめる」「短く具体的に」「その場ですぐに」「子供の喜ぶほめ方で」等、褒める際の大切なポイントについて実演を交えたりして、分かりやすく学ぶことができました。

受講者の声

- ★子供を注意することはばかりしていましたが、一見好ましくない行動の中にも、ほめるポイントがたくさんあることが分かり、たくさん見つけてほめてあげられるようになりたい。まずは我が子に対しても実践していきたい。
- ★「ほめて、終わる！」ことや「計画的無視」の効果を知り、明日からすぐに始めたい。
- ★25%できたらほめる「25%ルール」は目から鱗でした。子供たちの行動をよく見て、いいところをほめることを第一に考えると、サポート側も随分気持ちが楽になると思いました。
- ★担任の先生が集団の中で気づかず、観察しきれない子供のよい部分やできている部分をたくさん見つけてほめたり、先生方と共有したりして、子供の力を伸ばしていくことがスタディ・メイトの役割だということに納得です。学校に行くのが楽しみになりました。
- ★学校教育で大切にしていることや目指していることを広い視野で学ぶことができ、改めてスタディ・メイトの役割の大きさを知りました。
- ★実際の小学校現場の話聞くことができてよかった。効果的な支援のために私自身が良好な人間関係を築くことや子供との距離間(感)を見つけていくことも大切にしたい。
- ★講師の先生の表情や声のかけ方、話し方からも支援のヒントを学ぶことができました。
- ★講義後のグループワークは、他校のスタディ・メイトさんとの情報交換や講座で学んだことを実践してみた内容の意見交換ができて大変貴重な時間だった。
- ★学校の先生方との情報交換も子供たちへの大きな支援になることが分かったので、どのようにその時間を設けるか管理職の先生と相談したいと思った。



子供たちの声



スタディ・メイトさんへのエール

自分のことを見てくれる、気にかけてくれる存在(スタディ・メイトさん)は、どの子にとっても**安心と元気のもと**になります。そして、教員にとっても心強い助っ人です。

「支援日誌」から、自分が気づいていなかった子供たちの事情を知ることができ、次の日の言葉がけに心配りすることができました。

スタディ・メイトさんがおられる日は、Aさんの表情が落ち着いています。スタディ・メイトさんの明るさがAさんに安心感を与えてくれています。

スタディ・メイトさんがおられるのとおられないのでは、大きく違います。一番に**子供が助かります**。次に**担任が助かります**。保護者も安心しておられます。



スタディ・メイト研修会 講義「発達が気になる子どもに寄り添う支援」(11月13日)

スタディ・メイトの資質向上を図るため、現在活躍されているスタディ・メイトや養成講座受講者を対象とした研修会を開催しました。

講師：元特別支援学校長 柳田由紀先生

子供の行動の背景に目を向けた支援について、数多くの子供たちや保護者の支援に携わって来られたご経験をもとに、たくさんの事例から教えていただきました。

受講者の声～心に残ったキーワード

- ・合理的配慮(同じスタートラインに立つための支援)(7)
 - ・インクルーシブ教育(6)
 - ・私たちのことを私たち抜きで決めないで(3)
 - ・ユニバーサルデザインの視点(2)
 - ・行動の背景に注目(2)
 - ・ほめることはタダでできる。
 - ・自己選択自己決定
 - ・小さな自己選択
 - ・共生社会
 - ・多様な学びの場の連続性
 - ・困った子ではなく困っている子
- () 内は、キーワードを選んだ人数



令和6年度の予定



スタディ・メイト養成講座

【第1回】開講式・全体研修会

- ・日時 令和6年5月16日(木) 14:00～16:10
- ・会場 富山県総合教育センター(富山市高田525)

【第2回】全体研修会(オンラインによる受講)

- ・日時 令和6年6月4日(火) 14:00～16:10

【3・4回】実地研修

※実地研修校については、第1回にお知らせします。

会場：特別支援学校(4校)

にいかわ総合支援学校(黒部市石田6682)

高岡支援学校(高岡市東海老坂831)

しらとり支援学校(富山市婦中町下邑2877)

となみ総合支援学校(南砺市利波河1335-5)

※スタディ・メイト養成講座は、現在、スタディ・メイトとしてご活躍の方でも、講座を未修了であれば受講できます。また、第1回・第7回は、養成講座を受講済みの方も聴講することができます。

【第5回】全体研修会(オンラインによる受講)

- ・日時 令和6年7月26日(金) 14:00～16:10

【第6回】全体研修会(オンラインによる受講)

- ・日時 令和6年8月8日(木) 9:30～11:40

【第7回】全体研修会・閉講式

- ・日時 令和6年8月26日(月) 9:30～12:00
- ・会場 富山県総合教育センター(富山市高田525)

※スタディ・メイト養成講座の第1回と第7回は、幼稚園、認定こども園、保育所の先生方にも公開しています。詳細は、別途ご案内します。

スタディ・メイト研修会

- ・日時 令和6年11月11日(月) 14:00～16:30

お問合せ・お申込みは、市町村教育委員会まで

